

2019.10.26.saturday

向日市ふるさと創生推進部 企画広報課



＜マネジメントコース第3回＞ ラウンドテーブルディスカッション「観光を仕事に」



10月28日(土)に開催したマネジメントコース第3回目は、これまでの事例紹介や富田林市への視察を通じて考えていただいた「観光を仕事にする」ことについて、講師の船井さんを交えてみんなで輪になり、意見を出し合いました。

「仕事とは」「観光とは」を考えながら、12月の発表会に向けて「自分ならこんなことができる」「これまでの講座でこんなことを考えてきた」ということを受講者の皆さんに発表していただきました。



■ 仕事って？ 観光って？ 自分なりの付加価値を考える

そもそも「仕事」とはいったいどういうものでしょうか？受講者の皆さんからさまざまな意見が出てきましたが、その中でキーワードとなるのが「対価」。仕事をするということは対価をいただけるだけの成果を生み出すことが必要となります。観光を仕事にするために自分なりにどう関わっていけるのかを、参加者ひとりひとりが考え、意見を出し合いました。

仕事とは？

社会に参加する
人と人をつなぐ
自己満足=他者満足
対価をいただく
求められているもの
お金をもらう
見えないものを
形にする



観光を仕事にする

体験農場
マルシェ
音楽フェス
非日常感の演出
ワクワク体験
向日市以外でのPR
(アンテナショップ)
向日市観光交流センターの充実

そこにしかないもの
(商品開発)
イベント
駅から始まる旅
ガイドツアー
名物ガイドの育成
旅行会社にPR

自分なりにどう関わっていけるか

観光とは？

見物
外から来てお金を落としてもらう
まちの魅力を伝える
向日市に愛着・親近感を持つもらう



「やりたいこと=できること=求められること」を目指そう！